

令和4年3月18日

松本林業株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、松本林業株式会社（大阪府大阪市、代表取締役：松本 吉正）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	松本林業株式会社
所在地	大阪府大阪市西区阿波座1丁目13番16号
代表者	代表取締役社長 松本 吉正
業種	住宅施工販売・山林経営

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





松本林業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月18日
松本林業株式会社
代表取締役社長 松本 吉正

SDGsの達成に向けた取組

◆ 森林の循環利用による環境への取組

林業を通じ森林環境を守ることで、水を育み、山地災害の防止に努め、地球環境の保全に努めてまいります。また、当社所有山林内を通る世界遺産を守り、次世代へ引き継いでまいります。

【主な取組】

- ・人工林による保水力を持った森林の育成
- ・「伐って、使って、育てる」森林資源の循環利用を推進
- ・当社所有山林内に所在する世界遺産「熊野古道」の路網整備・保全



◆ 安心・安全・快適な住まいづくり

ICTを活用したお客さまとのコミュニケーションや提案により満足度の高い住まいづくりを行い、地球環境に配慮した質の高い住宅を提供してまいります。

【主な取組】

- ・ZEHや低炭素住宅の促進、太陽光システムの推奨
- ・デジタル接客クラウドアプリを活用した顧客とのコミュニケーションや提案
- ・住宅販売だけでなくその後も快適に過ごせるエコリフォームの提案



◆ 地域貢献

宅地開発から住宅供給、アフターサービス、リフォームまでをトータルで地域に密着して行います。地元業者への発注や人材採用も積極的に行い、地域の活性化に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・地域に密着した宅地開発、魅力あるまちづくりによる地域活性化
- ・住宅の供給後もその地域に快適に住み続けられるようトータルサポート
- ・地元での積極的な人材採用や地元業者への発注・連携



◆ 働きがい、やりがいのある職場づくり

従業員が長期的に働きやすく、活躍できる職場環境の整備を行うことで、次世代に繋がる仕組を創造してまいります。

【主な取組】

- ・介護（看護）休暇取得及び男性従業員の育児休暇の励行
- ・資格取得支援を行い、継続的に人材の成長を支援
- ・各部署ごとにノー残業デーを設定し、業務効率化を図り残業時間を削減



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

